

## 令和4年度 地域活性化人材育成事業～SPARC～審査結果

地域活性化人材育成事業～SPARC～委員会における審査の結果、貴大学から申請のありました下記事業計画が採択されました。

大学名	信州大学	整理番号	2	タイプ	①
事業計画名	「しあわせ信州」を創造する地域活性化高度人材育成プログラム				

### (採択後公表)

#### [採択理由]

本事業計画は、長野県の地域特性や IT 産業構想等の現状、大学の改革方針等に関する根拠をふまえ、製造業、農林業、観光業、社会福祉事業等における DX だけではなく、GX を実践する専門人材の育成を目指しており、高校や卒業生、社会人など多くのステークホルダーを対象としている点から、国内のみならず国際的な視点からも先進性を有した事業成果を得ることが期待できる。組織面においても、県の強い主導の下での施策とマッチした産学官金の連携が実質的であり、クロスアポイントメント制度等の活用によって、それぞれの立場から新たに構築する教育プログラムの開発・運営に対して直接・間接に寄与する体制となっていることは、本事業の実現可能性を高めていると評価する。

また、実施と評価が好循環を形成するように年度計画が具体化されており、自己点検の結果に基づく改善を重ねながら、補助期間終了時の達成目標に向けて妥当なロードマップが描かれている。特に教育プログラムの実施に関しては、非同期型オンライン授業で活用する動画コンテンツを継続的に再利用するのではなく、必要に応じて、部分的な再収録や再編集を行うことを予定している点が評価できる。DX や GX 等の技術革新のスピードに合わせ、動画コンテンツの内容が陳腐化しないよう更新していく柔軟な計画が立てられている。

さらに FD 等においては地域の実務家教員や他大学所属教員を含んでおり、人材育成の体制を強固にする上で、教育プログラムに参画する教員すべてを対象としている点が優れている。

以上のことから、本事業計画は「地域社会と大学間の連携を通じて既存の教育プログラムを再構築し、地域を牽引する人材の育成」という今回の事業趣旨に沿った他地域への波及も期待できる優れた提案となっていると判断できる。